



美しい田園21通信

美しい
田園
21

〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- 1 「見沼代用水・原風景ウォーク in 2010」を開催
- 2 水源かん養林「水土里ネットの森」第6回植樹祭に参加

NPO 美しい田園 21 本部
九州支部

1 「見沼代用水・原風景ウォーク in 2010」を開催

NPO 法人美しい田園 21 本部は、11月28日（日）、（財）日本グラウンドワーク協会、見沼代用水土地改良区の後援を受け、グラウンドワーク日本水工との共催により「見沼代用水・原風景ウォーク in 2010」を開催し、会員、一般、子供など併せて150名が参加しました。

11月末でしたが、天候も晴れ、気温17度と例年に比べ暖かく、絶好のウォーキング日和でした。

JR武蔵野線東浦和駅から5分の見沼通船堀公園に集合、午前10時から出発式を行い、主催者太田会長、共催者植松会長の挨拶、コース説明、注意事項説明、環境保全のため水路沿いのゴミ拾いについて説明し、ストレッチ体操を行った後、10時半に出発しました。

ウォーキングには地元「NPO法人自然観察さいたまフレンド」長澤氏に同行してもらい

- ① 見沼通船堀
- ② 浦和くらしの博物館民家園
- ③ さいたま緑のトラスト基金保全斜面林
- ④ 国昌寺の見沼の自然と史跡について

などについて説明がありました。

国昌寺の門には左甚五郎作といわれる竜の木彫りがありましたが、これは暴れる水を竜になぞらえ、山門に固定して治水を祈願したものでした。

また、昼食場所の大崎公園では東京農工大学千賀祐太郎教授の「日本の原風景と農業・農村資源について」の青空教室があり、利根川の瀬替工事の「関東流」や「紀州流」等の説明がありました。参加者は一緒に歩いてきた何気ない農村風景が実は「井沢弥惣兵衛」などの農業土木者が長年にわたり台地と葛藤し続けたことによって形作られた結果であることを実感しました。

この青空教室はCPD単位取得プログラムとして申請しています。

午後2時過ぎゴール地点見沼自然公園に到着、水路沿いの拾ったゴミを回収し、環境保全に協力した会社等に太田会長より地域貢献活動証明証が手渡され、8kmのウォーキングをした満足感の笑顔で解散しました。今回のイベントは、NHKさいたま放送局が取材に入り、当日午後12時13分よりテレビ放送されました。また、12月15日土地改良新聞に掲載されました。



開会挨拶



自然観察以外の説明



千賀教授の青空教室



丁-ルの見沼自然公園と井澤弥惣兵衛像



ゴミを拾いながら水路沿いをウォーク



集まったゴミ

2 水源かん養林「水土里ネットの森」

第 6 回植樹祭に参加 九州支部

平成22年12月4日(土) 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨「日の尾原野」で開催された水源かん養林「水土里ネットの森」第6回植樹祭に参加しました。

今回のイベントは黒川・白川河川流域水土里ネット連携協議会の

主催で行われ、当日はまれに見る

快晴の中、関係流域の水土里ネット職員を始め熊本県、熊本市、阿蘇市、一般企業など約500人が参加して行われました。植樹は今回で終わり、来年度からは下草刈りのみが実施されるとのことでした。

当日は「NPO美しい田園21」九州支部会員も10数名の参加がありました。



開会式



急斜面に5種類の木の苗を植樹



家族連れも植樹に挑戦



彼岸花の球根を道路沿いに植え込む



植樹祭に集まった人々